

安寿らぎの友

第83号

 安土町老人クラブ連合会
 広報部発行
 平成26年5月20日

新年度の取組みについて

安土町老人クラブ連合会

会長 末房 松三

新緑の候となり、会員皆様には、日々ご壮健にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日ごろは、安土町老人クラブ連合会の各般に亘り、格別のご理解のもとにご支援とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

さて、去る4月17日に単老会長様のご出席を賜り「平成26年度の総会を開催いたしました。当日、ご提案いたしました議事案件といましては、平成25年度事業報告並びに歳入歳出決算報告について、及び平成26年度事業計画並びに歳入歳出予算について、いずれ

も原案のとおり可決決定を賜りました。従いまして、平成26年度の事業を実施するにあたりまして会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、本年度の基本方針は、「創造と連帯の輪を広げ、心豊かな21世紀」をメインテーマに活動を展開してまいります。また「21世紀」が私達高齢者にとつて「ゆとり」「うるおい」「やすらぎ」に満ちた心豊かな地域社会、ふるさとづくりに努力してまいります。また、理念といたしましては、「健康・友愛・奉仕」の三大運動を始め、子どもと高齢者の交通事故防止につとめ、交通事故に「あわない」交通事故を「おこさない」交通安全を「おこさない」の三つの運動を展開して、悲惨な交通事故のない明るいまちづくり

の推進に寄与したいと考えておりますので会員皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。なお老人クラブ連合会の事務局体制が退職の都合により4月から新体制となります。何分不慣れなためご迷惑をお掛けいたしますが、前任者と同様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。後になりましたが、会員皆様のご健勝、ご多幸と各単位老人クラブ様のますますのご発展をご祈念申し上げます。まして新年度の取組の報告いたします。



これがら

主な行事

6月16日(月)～17日(火)

春の旅

黒田官兵衛ゆかりの

姫路・射撃兵主神社参拝と

北淡町震災記念公園・小豆島温泉

1泊2日の旅

6月19日(木)

第7回ニューススポーツ大会

7月1日(火)

友愛のつどい

(一人暮らしの方招待)

6月19日(木)

だれもができる

ニューススポーツ競技大会

- ★ピンボウリング
- ★トリコロキューブ
- ★マグダーツ

皆様のご参加

お待ちしております

互助でつなぐ福祉のまちづくり

近江八幡市長 富士谷 英正



安土町老人クラブ連合会会員の皆様方には日々ご壮健で
ご活躍のこととお喜び申し上げます。

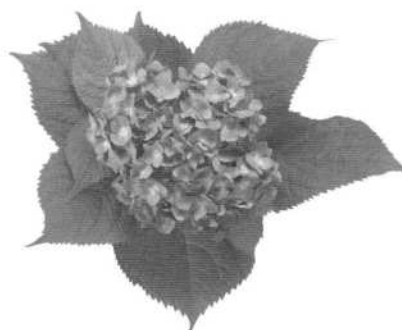
平素は、福祉行政とりわけ高齢者福祉の増進に、格段の
ご理解とご協力を賜りますこと、また、永年にわたり社会
貢献されてこられた皆様方に対しまして、心より厚くお礼申し上げます。

さて、本市が昨年度に実施しました「高齢者日常生活圏域ニーズ調査」により
ますと、要支援要介護認定者は16%、運動機能や認知機能の低下、低栄養、
閉じこもりなど、要介護状態となるリスクのある方が31%もおられることが分
かりました。この結果から、機能低下を防ぐための介護予防や、高齢者の皆様
が地域で生き生きと生活できるための生きがい対策の充実が喫緊の課題となっ
ています。

これを受け本市では、高齢者の生活課題や必要な支援を的確に把握し、高齢
者福祉や介護保険事業に反映すべく、今年度に第6期近江八幡市総合介護計画
を策定いたします。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年を見据
えた長期的な視点で、誰もが安心して地域で暮らし続けることのできる地域包
括ケアシステムを構築することを目的としています。

この地域包括ケアシステムの構築には、「自助」はもとより、皆様が地域で
支え合う「互助」の取り組みが不可欠となっております。私たちが住み慣れた
地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりのため、会員の皆様の地域での
見守りや、生きがいづくりなどの互助の取り組みがますます発展されますこと
をご期待申し上げますとともに、福祉のまちづくりの推進にご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。

結びになりますが、今後とも会員相互の親睦を深められ、地域の互助の取り
組みの中核としてご活躍いただきますことをご期待申し上げ、ご発刊にあたっ
ての挨拶とさせていただきます。



おめでとうございます 百歳万歳



水 ゆみ さん

耳が少し遠くなられた以外は、髪はふさふさ、目もよく、はっきりとお答えくださる若々しいおばあちゃん。もと小学校の先生をなさっていたからか、昔のことを、色々と話してくださいました。

また、95歳まで畑の草取りをなさっていたとか。趣味は多彩で、編み物、大正琴、草木染など。食事はなんでもおいしく頂かれ、最近、デ・サービスに週3回お世話になっておられるとのこと。

「最近、気が衰えた」とおっしゃいますが、元氣一杯、意志の強さを、水家の根っこを感じました。

家族に、周りの者に感謝され手を合わされる……優しくも重みのあるおばあちゃん……。いつまでもお元気で!!



堤 きそ さん

○食事の好き嫌い無し

○睡眠は充分取れる（10時間以内）

○出かけて行く事が好き

○テレビ体操と共に自分流の体操をする

○時にはグチもこぼす

○新聞に目を通す事が日課

現在は体調が低下中ですが、今の所、血色が良いので、又持ち前の笑顔とパワーを見せてくれます事を信じております。

歌唱クラブ、コーラス「コスモス」に参加してみませんか

安土町老人クラブ連合会の歌唱クラブ、コーラス「コスモス」は、高齢者のおたがいの絆と生きがいづくりを目標に活動しています。しかし、一般のコーラスグループとは違い、月2回おこなう練習では、コーラスの技術アップよりも、歌って楽しいときを過ごすことに重きをおいています。幼いとき、青春時代に思いをよせながら、上手、下手、年齢のへだてなく、声一杯に歌っています。そして、中休みは、かしましい、おしゃべりの場、日ごろの悩みはどこかに飛んで、ほんとうに楽しいですよ。また、おでかけ交流会、クリスマス会などの催し物もあり、文化祭、老ク連行事での発表会などにも参加して、存在感をアピールしていますよ。

老人会の皆さん、歌の得て、不得てにかかわらず、普通のコーラスグループらしくらぬコーラスグループ、コスモスに参加してみませんか。

おためし参加も歓迎です。 お問い合わせは安土町老ク連事務局まで



平成26年度 安土町老人クラブ連合会総会

平成26年度事業計画

基本方針『創造と連帯の輪を広げて 心豊かな21世紀を』

メインテーマのもとに活動を展開してまいります

創造 (つくりだす)

「健康な高齢者と仲間づくり」の創造
「時代に即した高齢者文化」の創造
「仲間と共に 共生 共助の地域社会とふるさと」の創造

連帯 (仲間になって 共同して何かをやる)

☆培ってきた貴重な体験、経験を共有する
☆『老人クラブ』と次世代との交流連帯
☆独居、障害、病弱、高齢者仲間への友愛連帯
☆高齢者の基本的人権の尊厳と公平
ならびに男女共同参画社会への連帯

退任の挨拶

森本佐市郎
占部 琴代

あつくりきみみ
箕織の山々の新緑がひととき美しく清しい季節と成りました。

会員の皆様にはご壮健にてお暮らしの事と心よりお喜び申し上げます。

さて私達は三月末をもって退任いたしました。振り返ってみますと、平成16年4月から安土町老人クラブ連合会の事務局長(創造推進員)、事務員として10年間勤めさせて戴きました。この日を迎えられましたのも本部役員の方々を始め多くの会員のみな様の力強いご支援とご協力の賜物と心より深く感謝をいたしております。

- ・健康づくり、ゲートボール、
- ・ニュースポーツ、グランドゴルフ大会
- ・老人クラブ大会
- ・よろこび農園、さつま芋掘り
- ・小学校への出前講座
- ・友愛のつどい
- ・春と秋の旅行
- ・交通事故撲滅決起集会、演芸大会、等



懐かしい数々の思い出が私達の心を走馬灯のように駆け巡ります。「一期一会」多くの皆様との出会いは多くの事を学ばせて戴きました。意義深い人生経験をさせて戴きました。本当にありがとうございました。今後共、以前に倍してのご支援、ご厚情を宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、安土町老人クラブ連合会の益々のご隆昌と会員みな様のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。退任のご挨拶と致します。

事務局をお受けして

平尾 良雄
中澤 栄子

このたび、会長末房様、森本様の意を受けて、私たちが事務局の大役をお受けすることになりました。

前任者の森本様、占部様が十余年にわたり、粉骨砕身され、ここまで発展させられました安土町老人クラブ連合会の事務局をお引き受けするのは、あまりにも荷が重く、身の引き締まる思いがいたします。

会長、副会長をはじめ、森本様からのご支援の約束を頂いてはおりますものの、全く手探りの状況にあります。今はただ皆様方のご意見をお聞きしながら、当会の発展に少しでもお役にたてればとの思いであります。とにかくにも、超高齢化社会、皆様方と手を携えて、無縁社会の広がり懸念されておりますこの社会を、老人会活動を通じて、潤いとやすらぎに満ちた地域社会づくりの発信基地としての役割を担っていければと考えております。微力ではありますが、みなさまのご支援、ご協力を頂きながら精一杯頑張る所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成 25 年度 歳入歳出決算書

【歳入の部】

款 項	本 年 度 予 算 額 (A)	本 年 度 決 算 額 (B)	増 減 (B) - (A)	摘 要 (単位 円)
1. 会 費	867,000	852,500	△ 14,500	平等割 $1,000 \times 22 = 22,000$ 会員割 $500 \times 1,581 = 790,500$ 安土荘 $500 \times 80 = 40,000$
2. 補助金	1,753,000	1,852,724	99,724	22 単老活動補助金 他
3. 委託金	750,000	750,000	0	やすらぎホール管理費
4. 利 子	1,000	222	△ 778	預金利子
5. 事業収入	900,000	1,233,905	333,905	旅行手数料・広報掲載料 他
6. 雑収入	60,000	72,044	12,044	寄付金 その他
7. 繰越金	370,000	370,607	607	H 24 年度より繰越金
合 計	4,701,000	5,132,002	431,002	

【歳出の部】

款 項	本 年 度 予 算 額 (A)	前 年 度 決 算 額 (B)	増 減 (B) - (A)	摘 要 (単位 円)
1. 会議費	200,000	209,738	9,738	会長会・各部会・三役会・監査会
2. 人件費	1,630,000	1,542,000	△ 88,000	創造推進員・事務員・役務費
3. 事務費	320,000	353,719	33,719	輪転機・コピー機年間リース代 他
4. 事業費	928,000	920,085	△ 7,915	部活動費・研修費・友愛事業
5. 管理費	750,000	778,457	28,457	やすらぎホール維持管理費
6. 負担金	190,000	180,310	△ 9,690	県老ク連分担金
7. 補助金	483,000	474,300	△ 8,700	22 単老活動補助金 $1,610 \times 300 = 483,000$
8. 慶弔費	170,000	123,013	△ 46,987	単老総会祝金 一般会員弔電代 他
9. 雑 費	30,000	25,380	△ 4,620	
10. 予備費	0	0	0	
合 計	4,701,000	4,607,002	△ 93,998	

【一般会計】

歳入合計 5,132,002
 歳出合計 4,607,002
 収支差額 525,000 H 26 年度繰越金

平成 25 年度 特別会計決算書 (基本財産積立金)

【歳入の部】

項 目	前年度 決算額	本年度 決算額	備 考
前年度繰越金	856,777	856,777	675,258 円 181,347 円
利 息		172	定期 2 口分 (3/31 満期)
H 26 年度繰越金		856,949	

平成 26 年度繰越金

856,949 円

平成 26 年 4 月 9 日

安土町老人クラブ連合会
 会 長 末 房 松



会計監査報告

平成 25 年度の一般会計及び、特別会計の関係書類を
 監査の結果いずれも適正に処理されたものと認める

監 事 深 尾 政 雄

監 事 中 村 吉 男

平成 26 年度 歳入歳出予算書

【歳入の部】

款 項	本 年 度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	増 減 (A) - (B)	摘 要 (単位 円)
1. 会 費	852,000	867,000	△ 15,000	平等割 $1,000 \times 22 = 22,000$ 会員割 $500 \times 1,580 = 790,000$ 安土荘 $500 \times 80 = 40,000$
2. 補助金	1,467,000	1,753,000	△ 286,000	22 単老活動補助金 他
3. 委託金	750,000	750,000	0	やすらぎホール管理費
4. 利 子	1,000	1,000	0	
5. 事業収入	900,000	900,000	0	旅行手数料・広報広告料
6. 雑収入	60,000	60,000	0	寄付金 他
7. 繰越金	525,000	370,000	155,000	
合 計	4,555,000	4,701,000	△ 146,000	

〔歳出の部〕

款 項	本 年 度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	増 減 (A) - (B)	摘 要 (単位 円)
1. 会議費	150,000	200,000	△ 50,000	会長会・三役会各部会・監査会 他
2. 人件費	1,630,000	1,630,000	0	創造推進員・事務員・役務費
3. 事務費	440,000	320,000	120,000	コピー機・輪転機年間リース代 他
4. 事業費	740,000	928,000	△ 188,000	部活動費 研修費 友愛事業
5. 管理費	750,000	750,000	0	やすらぎホール維持管理費
6. 負担金	170,000	190,000	△ 20,000	県老ク連分担金
7. 補助金	474,000	483,000	△ 9,000	22 単老活動補助金 1,580 × 300 = 474,000
8. 慶弔費	150,000	170,000	△ 20,000	単老総会祝金 一般会員弔電代 他
9. 雑 費	26,000	30,000	△ 4,000	
10. 予備費	25,000	0	25,000	
合 計	4,555,000	4,701,000	△ 146,000	

平成 26 年度【近江八幡市安土町老人クラブ連合会】安土町下豊浦 4187-3 番地 ☎(F)46 - 4981

会長	末房 松三	46 - 2666	顧問	嶋川 豊嗣	46 - 2766	クラブ数
副会長	坪田 實	46 - 2917	安土町総合支所 住民福祉課	川南 隆	46 - 7207	22
〃	保知 七郎	46 - 2277	高齢者福祉介護課 (ひまわり館)	今村 高明	33 - 3511	
〃(女性部長兼務)	木俣ミサ子	46 - 4778				会員数合計
女性部副部長	高谷 禮子	46 - 2985	老ク事務局			男 656
〃	山本 節子	46 - 2071	創造推進員 (事務局長)	平尾 良雄	46 - 3755	女 869
会計	平尾 良雄	46 - 3755	事務員	中澤 栄子	46 - 2846	計 1,525

クラブ名		会長名	住所	男	女	合計	世帯数
東 部	福寿会	猪子伊知雄	上豊浦	26	46	72	54
	楳クラブ	福本 俊治	桑実寺	5	8	13	10
	みのり会	川野 武敏	加 賀	44	40	84	73
	さざなみ会	高田 徳雄	十 六	21	27	48	39
	衣笠台老ク	清水 廣幸	衣笠台	15	17	32	27
	東部ブロック		小計	111	138	249	203
西 部	恵寿会	長束 光司	常楽寺	60	94	154	110
	恩寿会	千貫 武久	常楽寺	46	82	128	93
	香庄老ク	北林 正次	香 庄	11	16	27	20
	慈恩寺老ク	今西 芳三	慈恩寺	4	10	14	11
	親睦会	北林 豊蔵	小 中	10	24	34	23
	寿 会	深尾 清和	中 屋	21	33	54	20
	上出老ク	仲西 正敏	上 出	12	19	31	25
	ひまわり会	中西 宣人	四の坪	18	13	31	24
	長寿会	大橋 保晃	安土ニュータウン	17	17	34	30
	西部ブロック		小計	199	308	507	356
南 部	年輪会	小杉 資	東老蘇	37	34	71	54
	西老蘇老ク	安田 進	西老蘇	68	91	159	100
	楳クラブ	山梶 正志	石 寺	34	34	68	51
	内野老ク	仙波 甚助	内 野	61	90	151	94
	南部ブロック		小計	200	249	449	299
北 部	睦 会	小南昭治郎	東	32	34	66	53
	安土老ク	平尾 貞雄	安 土	25	38	63	36
	永町老ク	善住 昌弘	永 町	69	71	140	73
	明生会	中村 功	平 井	20	30	50	35
					1	1	1
	北部ブロック		小計	146	174	320	198
22 クラブ			合計	656	869	1,525	1,056

文芸作品

短歌 (自由)

俳句 (自由)

川柳 おもてなし

冠句 子ぼんのう

情歌 よろこび

読み込み

上下折どちらでも可

短歌 自由

岩戸山 朝に見上げる 十三佛

春は萌えぎの 衣着て

大川 勇

さまぎまな 追憶からむ 梅の花

遠い徒労も ほのかなる幸

松本 久枝

地震かと 思い半身 起き上がる

ジェットあざやか 猫の恋唄

辻井 正次

風もない 布袋葵が なぜ動く

鯉が恋する 西の湖に春

辻井 正次

老人会のお楽しみ会は 久し振り

マイク持ち唄ふ「ここに幸あり」

中村 悠紀

祖父と父 気負ひ励みし 菊づくり

われも習はむ コミセン教室に

中村 悠紀

雪しきり 沙沙貴の宮は 鎮もりて

甘美な香りの ロウバイの花

真葛 しげ

蓮根を 喰べて皆さん 先を見て

梅干喰べて 増々元気

木瀬 一蔵

春の花 南北えと 咲きみだれ

風にふかれて 散る櫻かな

木瀬 一蔵

俳句 自由

沙沙貴の宮 冬を彩る ロウバイの花

真葛 しげ

寒に耐え 孤高貫く 月蒼し

森 幹生

杉の森 老蘇の櫻 あでやかに

大川 勇

ほろにがい 旬の味出す 露の螢

辻井 正次

ひたすらに 火の粉に託す 二月堂

松本 久枝

散りぬるも コーラスラインの花枝

森 幹生

川柳 おもてなし

歴史町 観光客に おもてなし

木瀬 信子

おもてなし 誠意を尽くし 丁寧

松本 久枝

控え目に 話す老後の 目が光る

大川 勇

おもてなし 刀自の番茶は チョイ濃いめ

森 幹生

送り膳 真心こめた オモテナシ

木瀬 一蔵

冠句 子ぼんのう

子ぼんのう 夜更かし メール注意せぬ

大川 勇

子ぼんのう 戦に散りし 人徳ぶ

真葛 しげ

情歌 よろこび

汗と涙の 苦勞を重ね

晴れの優勝

よろこびに湧く甲子園

木瀬 一蔵

共に過ごした 喜び胸に

名残りを惜しむ 別れの日

松本 久枝

老人クラブ傷害保険

お手頃な保険

何歳でも / お一人でも / いつでも

加入年齢に制限なし 掛金の年齢割増なし

印刷物のご請求、保険加入等に関するお問い合わせ

都道府県・指定都市老連、市区町村老連または

全国老人クラブ連合会 (保険係)

03-3597-8770 (受付時間 9:30~17:30 (土、日、祝祭日休))

〒100-8622 東京都千代田区霞が関3丁目5-1 霞が関Hビル 電話03-3597-8770

(販売代理店) 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768

(引受料事務係) 東京海上日動火災保険株式会社

(担当課) 庶務課法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

この広域は老人クラブ傷害保険(老人クラブ3団体傷害保険特約付帯損害賠償責任保険、普通傷害保険)の内容について紹介したものです。詳細につきましては、「傷害保険チラシ」をご覧ください。またご加入にあたっては、必ず「ご加入の要の注意事項」、「傷害事故説明書」をよくお読みください。不安な点がある場合には、代表者までお問い合わせください。全国連合会ホームページ(http://www.senior-club.com/)でもご覧いただけます。

平成25年10月1日改定

平成25年9月1日以後の

お申し込みから適用

総合型
24時間いつでも、どこでもケガが心配
という方におすすめ年間掛金
3,500円

年間掛金	総合型 3,500円
ケガをしたときの状況	クラブ活動型 24時間型 活動中のケガの場合 活動中以外のケガの場合
死亡保険金	45万円 136万円
後遺障害保険金	45万円 45万円
入院保険金日額	1,000円 750円
(1事故につき30日限度)	1,750円
通院保険金日額	650円 500円
(1事故につき30日限度)	1,150円

ケガは活動中のケガに限らず、日常生活全般のケガを補償。24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ。

文 芸 作 品

句 歌 募 集 し ま す

短 歌 (自 由)

一 首

俳 句 (自 由)

一 句

川 柳 母 親

一 句

冠 句 平 成

一 句

情 歌 ひ た む き

一 声

読 み 込 み

ど ち ら で も 可 で す。

上 下 折

※ 句 歌 は 紙 面 の 都 合 で

一 人 一 作 品 で お 願 い し ま す。

投 句 場 所

老 人 ク ラ ブ 連 合 会 事 務 局

安 土 町 下 豊 浦 四 一 八 七 の 三

投 句 締 切 日

平 成 二 十 六 年 八 月 十 五 日

No.6 数字パズルへの挑戦

今号の問題

☐ 枠内の合計はいくつになるでしょう

1			3				7	9
3			7	1				4
7	8	2	6	4				5
4	1	5						
		7					4	
						5	1	3
2				8	7	3	5	6
5				9	2			8
8	7				3			1

☐ + ☐ = ☐

第 78 号からパズル問題を掲載しておりますが解いた後、解くのにかった所要時間を記録しておくのは、如何ですか！

前号のこたえ

2	7	3	4	9	5	1	6	8
5	4	1	7	8	6	2	9	3
9	6	8	3	2	1	5	4	7
7	8	6	1	3	9	4	5	2
4	5	2	6	7	8	3	1	9
3	1	9	5	4	2	7	8	6
1	9	7	2	6	4	8	3	5
6	3	5	8	1	7	9	2	4
8	2	4	9	5	3	6	7	1

答え 9 + 3 = 12

解き方の 2 大ルールは次の通りです。

1. タテ列の 9 マスとヨコ列の 9 マスに 1～9 の数字が 1 つずつ入る。
2. 太い線で区切られた 3×3 の 9 つのブロックの中にも 1～9 の数字が 1 つずつ入る。

広報編集委員

梅 保 三 稗 東 占
原 知 橋
修 七 良 伸 育 琴
身 郎 一 子 子 代

26 年度がスタートしました。各単老におかれましては新しい役員体制で活動を開始されておられることと思います。楽しく活動するには、役員はもとより全ての役員が健康であることが第一！身体は太からず細からず、血圧は高からず低からず、仲間と食事をしたりお喋りをしたり、そして趣味の活動や社会貢献に積極的に参加するなどして、心身ともに元気で心豊かに毎日を過ごすことが健康で長生きする秘訣だと思います。皆さん健康づくりに取り組みましょう。

さて、長年にわたり安土町老人クラブ連合会の事務局として、クラブ運営の柱となり活躍された森本佐市郎さんと占部琴代さんが退任されることになりました。新たに平尾良雄さんと中澤栄子さんが事務局を担当されることになりました。森本佐市郎さん、占部琴代さんには事務局として永年のご活躍本当にご苦労様でした。お二人には今後も健康増進部、広報委員として引き続き活動していただくことになっていきます。

安寿らぎの友は年 3 回の発行予定ですが、皆さんに親しまれる広報誌が届けられるよう広報委員一同努力していく所存です。会員の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

編集後記